

発行 ● 石井東地区社会福祉協議会
会長 高岡 順子
松山市役所石井支所内



社協ってなあに？

社会福祉協議会(通称 社協)は全国、都道府県、市区町村に組織され松山市では40の地区社協がそれぞれの地域で地域住民、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動をしています。

石井東地区人口(令和4年3月1日現在)

● 人 □	30,127 人
(男 14,142 人 女 15,985 人)	
● 内 65 歳以上の高齢者	7,678 人
(男 3,253 人 女 4,425 人)	
● 高齢化率	25.5 %

コロナ禍における住民主体の活動のあり方

5 回のオンライン
会議が終了



12 名のメンバーとの充実した会議

昨年 8 月から開催されていた、厚労省令和 3 年度老人保健健康増進等事業の一つ、CLC 委員会のオンライン研修会が、2/21 終了いたしました。

構成メンバーは、日本大学・東北大学・宮城大学の教授及び、埼玉県・神奈川県・福島県・兵庫県・沖縄県の、地域包括ケア課・生活支援コーディネーターなどの福祉関係者でした。愛媛県から松山市民生児童委員協議会として、高岡が出席いたしました。厚生労働省老健局から 2 名の方が、オブザーバーとして参加されました。

※CLC…Community Life Support Center
「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク

“私たちがコロナ禍で学び得たもの”

この長いコロナ禍の生活の中、特に高齢者にとっては、恐怖感と寂しさの不安な日々が続き、気力・体力・認知力の低下が見られるようです。一方、地域の住民にとっては、一生懸命に感染症と向き合い、この危機を乗り越えようと「支えあい、つながろう」という気運が高まって来ているようにも思います。長引くコロナ禍の状況の中、感染予防第一からの取り組みも、顔の見える温かみのある活動へと変化しつつあります。この間、普段のつながりの有難さに気づいた事は、貴重な体験でした。

今回この CLC のオンライン会議に参加させていただき、大きな刺激を受けました。コロナ禍における活動で学び得た事を活かし、未来へと繋いでいきたいと思っています。

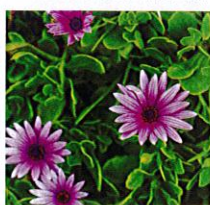
令和 3 年度 第 2 ブロック民協研修会

3/17
中堅民生委員

2 年振りに上記の研修会が、
テクノプラザ愛媛で開催されました。

民生委員 必携
児童委員

民生委員・児童委員活動と法律等の知識



「民生委員活動と法律等の知識」について、久米地区 宇高会長を講師として、必携をもとに研修を受けました。

後半は、市社協 地域支援課の眞部主任より、「民生委員活動を支えるために」と題する研修を受けました。

2 講座とも濃い内容の研修でした。

「民生委員・児童委員のあり方について」松山市生活福祉総務課の谷本さんにお話をいただきました。

後半は、市社協の眞部主任より、「活動記録の記入について」例題と共に説明を受けました。活動記録はこれからの福祉政策に反映される大切な報告書であることを再認識しました。

3/23
新任民生委員

活動記録の記入について



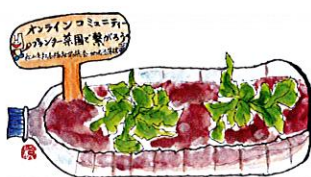
with
コロナ

少しずつ前向きに活動を始めたい

オンライン農園

新たなコミュニティの在り方の模索として
「オンライン型の交流グループ」を
立ち上げました。

ペットボトルプランターで
野菜を収穫 “いあいふれあい農園” が
NHKの取材を受けました



ペットボトルを
プランターとして
土入れをし、苗や種を
植え付けました。

リーフレタスと
ラディッシュ栽培の
地域住民と活動の様子が
紹介されました。



「令和3年度地域のお宝発表会 in まつやま」
松山市社会福祉協議会のホームページ内の
You Tube で視聴できます。

石井地区 ウォーキングマップ

石井公民館と地区社協の協働で
間もなく各戸配布の
ウォーキングマップが完成予定



公民館出発コース・各分館
コースから、名所旧跡を巡り
ながら、歩く距離等が詳しく
掲載されるようです。

また、ウォーキングのポイ
ントや効果等の役に立つ情報
も準備中だそうです。



乞うご期待 !!

入学おめでとう

石井東地区の新入学児童 363 人に
ノートをプレゼントしました



楽しい小学校入学

小学校生活に役立ててい
ただために、ノートセット
をお贈りしました



北土居おいでやサロン
(ミニサロン)

穏やかな日々に戻れるように心を込めて
希望の言葉を“書写”しました



書きやすいと評判
の書写ペンを使用
しました。
書き順をきちんと
確認しながら
真剣に取り組みま
した。

とても綺麗な出来上がりです



編集後記

コロナ禍の中、私たちは少しずつ活動を始めています。地域の皆さまに、その活動の様子を知っていただきたく、7月1日発行予定の“夢つむぎ 61号”を、臨時号としてこの春に発行することになりました。

